

「カールヘフナー」



History

カールヘフナー社は1887年、バイオリン製作マイスターのカールヘフナー氏によってシェーンバッハに興され、後にドイツ最大の絃楽器製作所となりました。その技と知識と独創力は第一次世界大戦以前すでに国境を超えて評判となっていました。

1907年、遂にカールヘフナー氏はザクセン地方の王様からバイオリンの修理を依頼され、見事君主の満足を得たのでした。

1919年・1921年には彼の2人の息子ヨセフとヴァルターが家業に加わり、高品質の維持に貢献したのみならず、世界中へ輸出市場の扉を開く原動力となりました。

カールヘフナー社は120年の歴史の中で、たゆまない研究と開発により、世界の絃楽器市場において突出した地位を強固なものにしました。その中で同社のマイスターはイタリアの巨匠達の作品を解析し、その成果をストラディバリモデルやガルネリモデルとして蘇らせたのでした。

現在、カールヘフナー社は南ドイツのバイエルン地方にあるハーゲナウという小さな町にあります。そして今日までに初心者用からマイスター作品まで、絃楽器200万本以上を世に送り出し、ドイツ最大の絃楽器メーカーとして活躍しています。



カールヘフナー社では材料のシーズニングに拘ります。同社へは常に新しい材料が供給されていますが製品が完成した後に歪が出ないようにまずは屋外で次に屋内でじっくりと乾燥させたのち製作に用います。

■ヴァイオリンセット

#80 アウトフィット

価格：¥88,000 (税抜 ¥80,000)

4/4のみ(分数サイズは後日発売予定)

- 本体：カールヘフナー(フルヴァーニッシュ仕上)
- 表板/裏板/横板/ネック：充分に乾燥された材料を使用しています
- ナット/指板/顎当/サドル：エボニー
- テールピース：4本アジャスター付
- 弦：ラーセン イル カノーネ
- 弓：カールヘフナー(ブラジルウッド材の角弓)
- フロッグ：エボニー+ジャーマンシルバー
- ケース：カールヘフナーオリジナル軽量角型 黒 ブランケット付
- 松脂：ピラストロ シュヴァルツ

初めてのマイヴァイオリンはアウトフィット(本体+弓+ケース)がお奨めです。初心者がヴァイオリン、そしてヴァイオリンに合う弓を選ぶことはとても難しいことです。カールヘフナーのアウトフィットはその価格からは信じられない音色と余韻が特徴であり、予算内で満足度を高める商品構成であると言えます。

(本Vnアウトフィット4/4は本体と弓とケースが中国製で独ヘフナー本社から職人が指導に出向きセットアップも中国で施されています。また日本に到着後は輸入元に代わって点検と必要に応じて再調整され販売しています。)

